

「モダニズム建築と江津市庁舎とを考える」シンポジウム

公共建築の日及び公共建築月間
中国地方イベント

2016年11月18日[金] 13:30～17:00
パレットごうつ(江津ひと・まちプラザ) 入場無料/定員250名

13:35～14:45 **基調講演** - 地域が育むモダニズム建築 -

松隈洋 氏 (京都工芸繊維大学教授・DOCOMOMO Japan代表)

14:45～15:15 江津市庁舎の紹介

15:30～17:00 **パネルディスカッション**

パネラー 内藤廣 氏 (建築家・東京大学名誉教授)

丸田誠 氏 (静岡理科大学教授・島根大学名誉教授)

松隈洋 氏 (京都工芸繊維大学教授・DOCOMOMO Japan代表)

尾川隆康 氏 (島根県建築士会江津支部理事)

コーディネーター 齊藤祐子 氏 (建築家・早稲田大学芸術学校講師、元U研究室)

18:00～20:00 **意見交換会** (定員80名)・・・同会場にて(会費5000円)

※同会場ギャラリーにて江津市庁舎計画設計資料を展示

11月19日(土) 9:30～11:30 江津市庁舎及び江津本町見学会(定員40名)

主催: 江津市
「公共建築の日」及び「公共建築月間」中国地方実行委員会
共催: 島根県
後援: 日本建築学会中国支部・日本建築家協会中国支部
島根県建築士会・島根県建築士事務所協会
江津市建設業協会・石州瓦工業組合

問い合わせ先
(有)七月工房 TEL 03-5309-2374
〒164-0012 東京都中野区本町2-36-10-101
アークテクト事務局 HP <http://aasite.web9.jp>

江津市庁舎:1994年撮影 北田英治



山陰本線(単線)-JR 江津駅ホームから江津市庁舎を望む

公共建築の日及び公共建築月間 中国地方イベント

「モダニズム建築と江津市庁舎とを考える」シンポジウム

1962年に竣工した江津市庁舎は、ピロティを市民広場とするなど、市民本位の新しい時代の市庁舎のあり方を提案した建築である。設計は吉阪隆正、構造設計は建築構造設計の蛭田捨太郎、海側の棟は土木の神山一が監修した。当時としては最新の技術で江津市と建築家と施工者が一つになって実現した庁舎である。1960年代、地方においては依然として戦後の復興期でもあった建設時の時代を背景としながら、設計者の吉阪隆正は江津市庁舎に何を現そうとしたのか。市民は何を求めようとしたのか。建設から半世紀を経た現代における江津市庁舎の歴史的役割や存在意義を改めて見なおしながら、江津市庁舎の今後の在り方と日本におけるモダニズム建築を考えるシンポジウムとして開催する。

平成28年11月18日(金) 13:30~17:00

パレットごうつ(江津ひと・まちプラザ)

18日(金)

13:30~17:00 シンポジウム(定員250名)

12:30~受付

13:30 開会

13:35~14:45 基調講演 一地域が育むモダニズム建築一

松隈洋 氏(京都工芸繊維大学教授・DOCOMOMO Japan代表)

モダニズム建築が地方において地域資源として残り、愛され、育まれている状況を「前川國男と弘前」、「村野藤吾と宇部」、「谷口吉郎・吉生と金沢」、「丹下健三と高松」など、全国各地の状況動きを交えながら、2015年度DOCOMOMOに選定された「江津市庁舎」の社会的な位置づけや今後の在り方などについてお話しいたします。

14:45~15:15 江津市庁舎の紹介

15:30~17:00 パネルディスカッション

パネラー 内藤廣 氏(建築家・東京大学名誉教授)

丸田誠 氏(静岡理科大学教授・島根大学名誉教授)

松隈洋 氏(京都工芸繊維大学教授・DOCOMOMO Japan代表)

尾川隆康 氏(島根県建築士会江津支部理事)

コーディネーター 齊藤祐子 氏(建築家・早稲田大学芸術学校講師、元U研究室)

17:00 閉会

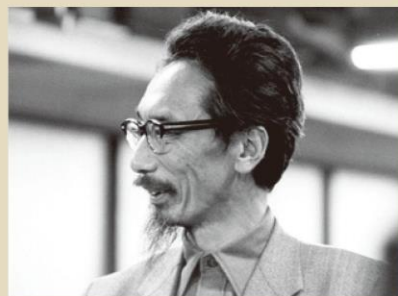
18:00~20:00 意見交換会(定員80名)・・・同会場にて(会費5000円)

※同会場ギャラリーにて江津市庁舎計画設計資料を展示

19日(土)

9:30~11:30 江津市庁舎及び江津本町見学会(定員40名)

以下の申込書に必要事項を記入の上、10月28日(金)までにファクシミリ、E-mailにてお申し込みください。定員になり次第締切といたします。



アルキテクト 提供

吉阪隆正(よしざか たかまさ) 1917~1980年

今和次郎に師事し、民家、農村の調査、住居学から「生活とかたち一有形学」を提唱。また、1950年から2年間、パリのル・コルビュジエ(国立西洋美術館1959年設計)に学び、帰国後、住宅をはじめ、「ヴェネチア・ピエンナーレ日本館」「アテネ・フランセ」「大学セミナーハウス」など社会に問う建築を設計した。そして建築家にとどまらない活動は、教育者、探検家でありアルビニスト、文明批評家として多数の著書を著す。

参考図書『吉阪隆正全集17巻』『好きなことはやらずにはいられない—吉阪隆正との対話』2015年



江津市庁舎 壁面レリーフと床 写真 北田英治



会場案内図

申込書

申込先 アルキテクト事務局
FAX 03-3371-2433 E-mail a-site@nifty.com

シンポジウム：11月18日

参加

意見交換会：11月18日

参加

見学会：11月19日

参加

参加に○をお願いします

お名前 _____
住所または所属団体名等 _____
電話番号 _____
E-mail _____



※市内宿泊を希望される方は、江津市都市計画課 山本・栗山までお問い合わせください。0855-52-7490

又は、石州瓦工業組合 佐々木までお問い合わせください 0855-52-5605